

各報道機関文教担当記者 殿

金大生とインドネシア・バンドン工科大学生 数学・物理学・計算科学分野で異文化交流

金沢大学理工学域数物科学類，大学院自然科学研究科数物科学専攻では，1月10日から12日間の日程で，本学と大学間交流協定を結ぶインドネシア・バンドン工科大学から学生22名を受け入れ，本学学生とともに交流しながら学ぶ滞在プログラムを実施しています。

このプログラムは，ASEANの大学の学生とともに講義や演習を受講する機会をとおして，東アジアを中心とした数学・物理学・計算科学分野でのグローバル人材を育成することを目的として，日本学生支援機構の留学生交流支援制度「ショートビジット（SV）・ショートステイ（SS）」プログラムの採択を受け実施するものです。

数物科学東アジアグローバル人材育成プログラム（SSSV）

撮影可能日時 平成25年1月17日（木）10時15分～12時00分
場所 石川四高記念文化交流館 2F多目的利用室3
（金沢市広坂2-2-5）
内容 授業（整数論）
※授業時間：10時30分～12時00分

〔参考〕

日本学生支援機構 留学生交流支援制度（ショートステイ・ショートビジット）とは

日本の大学，大学院，短期大学等が実施する3か月未満の留学生受入れ（SS），または3か月未満の学生派遣（SV）のプログラムに参加する学生を対象とした支援制度です。

平成24年度，金沢大学では，SSSV4件，SS5件，SV2件が採択されています。数物科学分野では相互交流型のSSSVの採択を受け，本学学生がバンドン工科大学に滞在するSVを，昨年9月に実施しました。

については，当日の取材報道をよろしくお願いたします。

本件照会先：理工研究域数物科学系 久保
Tel : 076-264-5678
担当：広報戦略室 福田
Tel : 076-264-5024